

飛び散り、

やがて

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

その話が来たのは
つい数日前の
ことだった

一緒に？

僕と
兄さんが？

そ
悪い話じゃあ
ないっしょ？

おめエはどうしたい？
一彩

是非！
やらせてもらいたいよ！

っしや、んじやあ
決まりだな

ウム！

兄さんと
撮影かあ

これ、資料
目エ通しとけよ

楽しみにしてる
ぜエ、弟くん

む



一彩くんは、
一彩くんの魅力が
ありますよ？

だといけれど



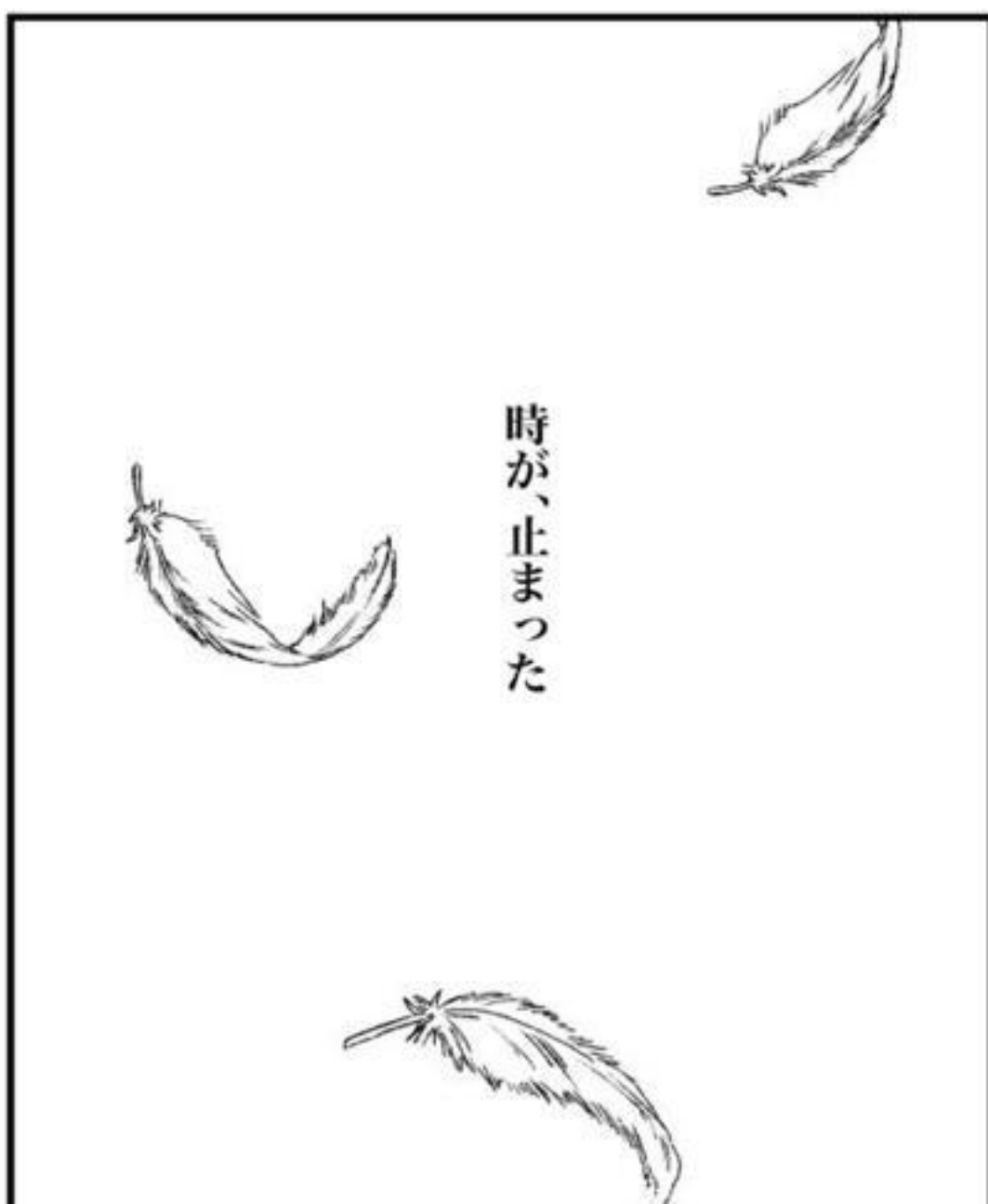
いやあ、やっぱり
一彩くんは飾り甲斐が
ありますね
何せ元が良いですから

そう、ですかね

そうですよお

僕なんて、
兄さんに比べたら
まだまだ…











兄さんといると
たびたび呼吸の仕方を
忘れるんだ

触れられた皮膚が
熱を帯びるんだ



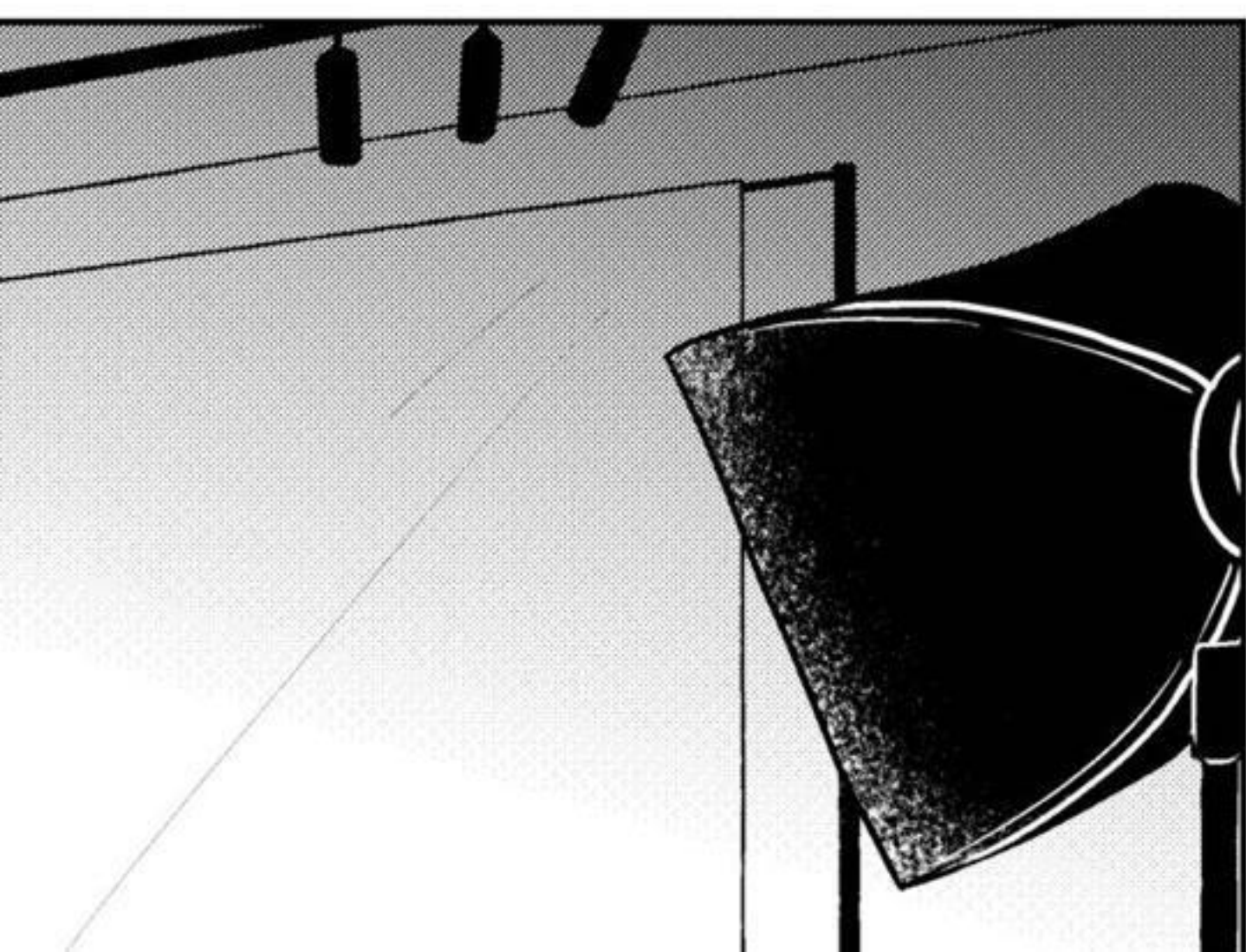
ああ、兄さん
世界一美しい兄さん、



なあ、一彩

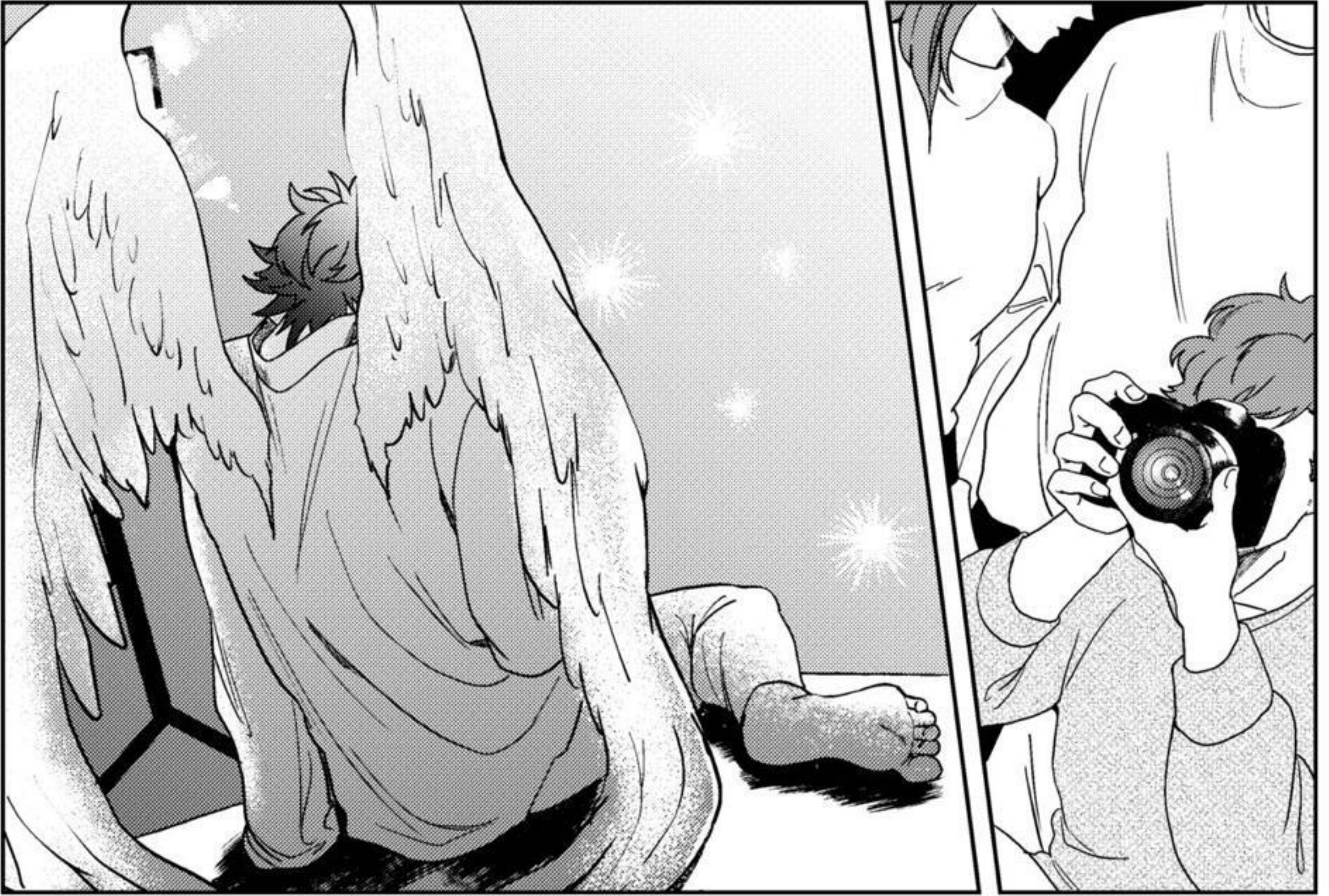
このでっけえ羽根がありや
どこまでも飛んでいけそう
だよなア

次はおめエも
連れてくからな

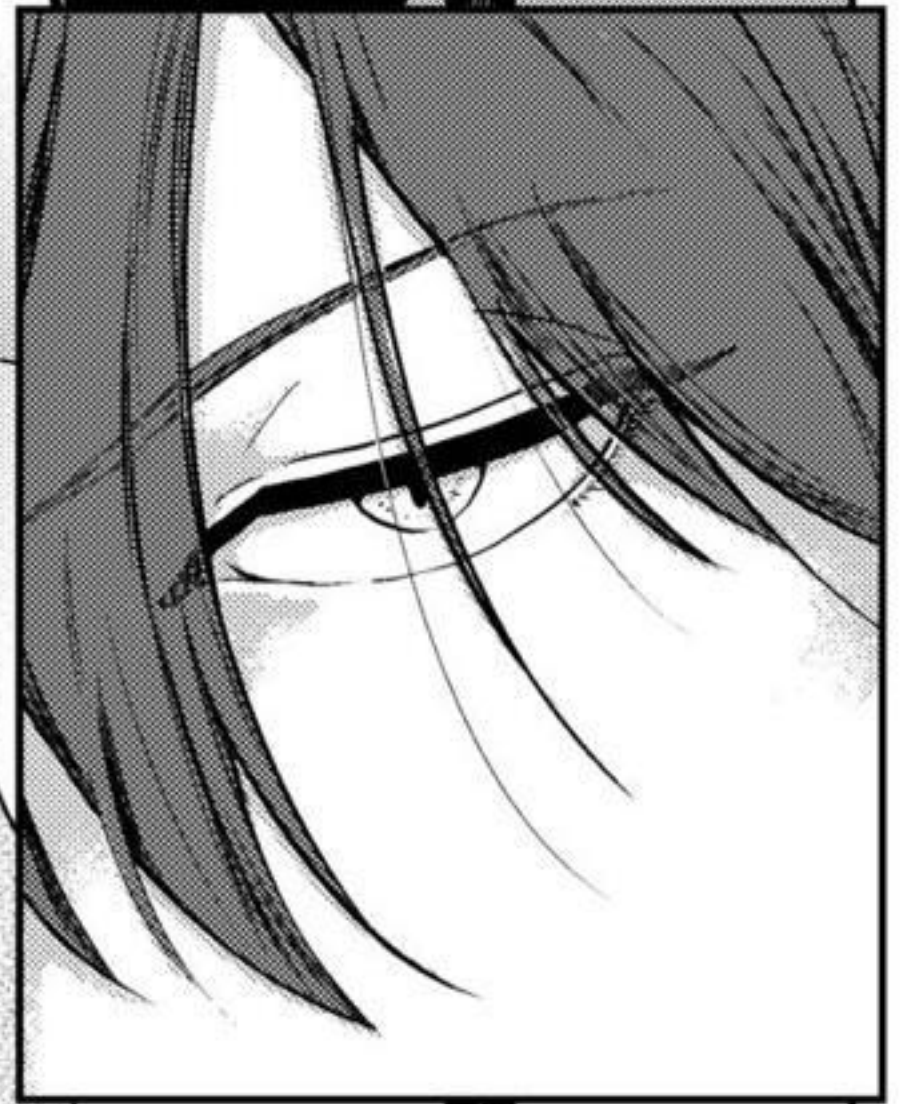


うん

連れてって
ほしいよ、兄さん



兄さん…
天城燐音が生み出す
世界観



ここに居るすべての人を
喰い殺してしまうような

咆哮に満ちた
眼差し



僕は兄さんと
どう向き合えばいいの
だろうか

果たして
僕に務まるのだろうか



シャッターを
切られることすら
借しいと感じる



一彩



一彩くん、入って

はい
よろしく
お願いします



兄さん



僕たちは…

嗚呼、兄さん

本当は、こんなに大きな
羽根なんてなかったって

そうだ

羽根なんて
いらな

自由に
飛んでいける
羽根なんて





いらない

兄さんを僕のもとから
連れ去ってしまう
羽根なんて



必要ない

いまこの瞬間を
切り取ってほしい



僕らが一緒にいるという
事実を

証明してほしい



兄さんの体温も

鼓動も

匂いも

声も

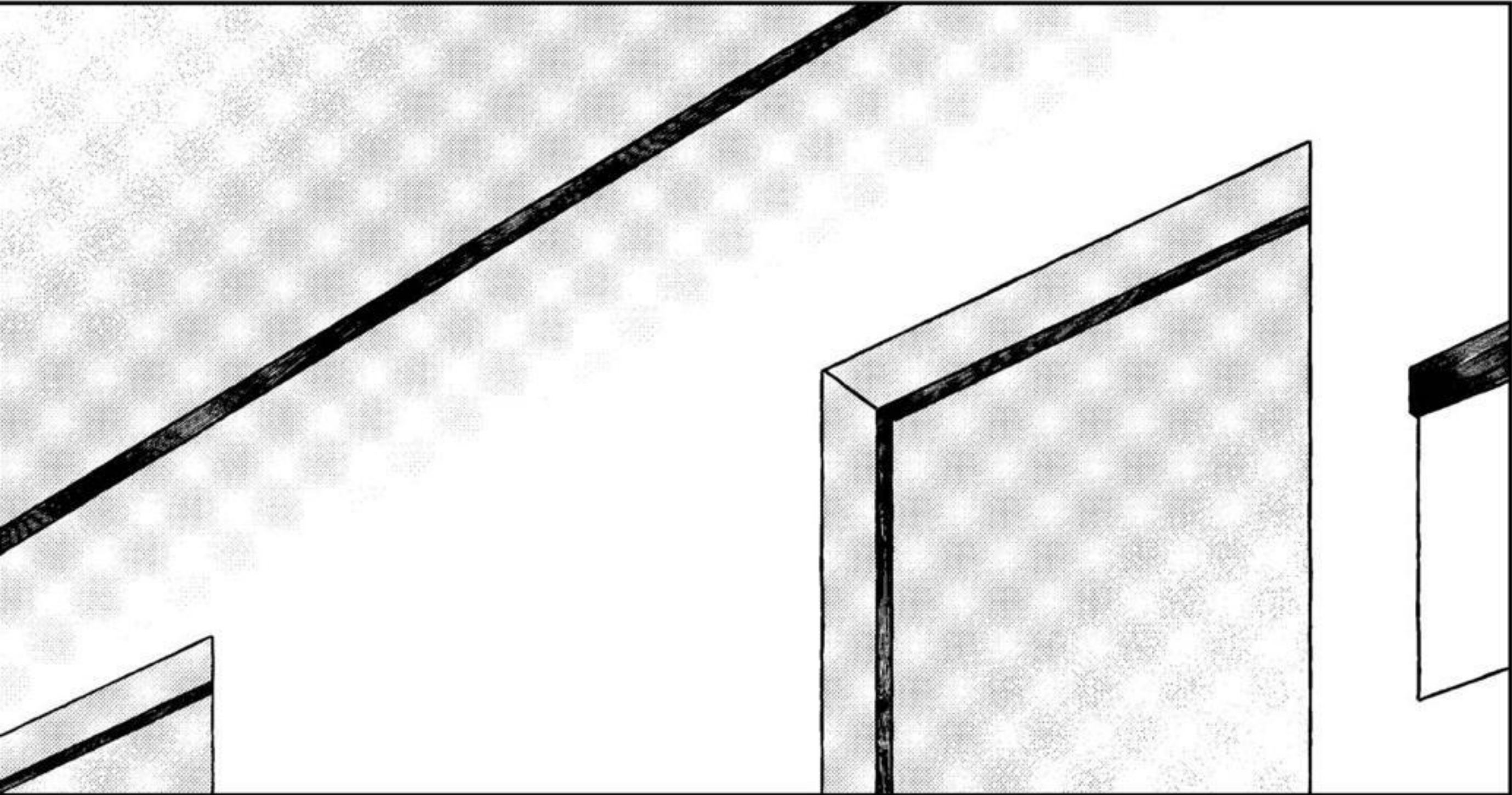


もう二度と





僕から奪うことなど
許されはしないのだ





撮影終わってから
ずっとそれじゃねえか

あ？



何してんだよ

おめエはよお



自信でも
なくしちゃまった
ってかア？



奢って…



だったらこのあと
おにーちゃんが
飯でも



んなこたアねエよなあ
撮影中のおめエ
ノリノリだったっしょ

それともあれか
腹でも減っちゃったかア？





……あいしてるよ
にいさん

にいさんは？
僕のこと愛している？

…ンウ？
何だあ、甘えん坊
さんかア？

愛してるよ



そう耳元で囁かれた
言葉は

僕の中で
鼓動となって

体内に血液を
巡らせた





兄さん
もう羽根は生えて
いないんだね



あ？
ありや撮影用だろ



うん

知っているよ

寒くない？

寒イ

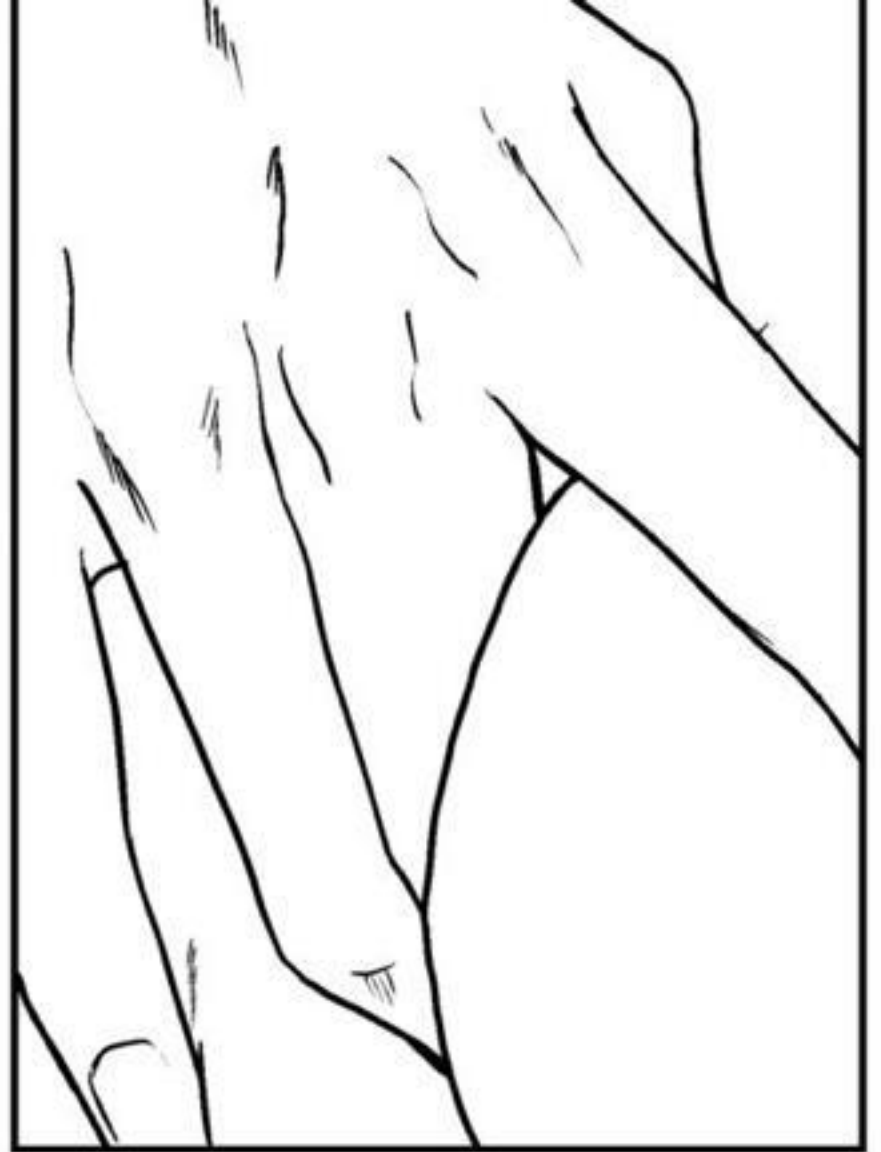


あっためてくれよ



知らねエ…
おめエが
始めたんだろうが

兄さん
誰か来たらどうしよう



見つかったら
怒られてしまうかな

はっ

怒られるどころ
じゃないっしょ
出禁よろしく
アイドル人生も危うい
だろうよ

はっ



そういふ問題
じゃ…

ね、エ……ッ



それは困るね
藍良たちに
迷惑がかかってしまう



ん...



んッ

うう



ろお

ひいろ

なんだい
にいさん

きもちいい
なあ

ひいろオ

うん
とっつこ
きもちいいよ

好き、すぎだよ兄さん
だいすぎ だいすぎ



僕の名を呼ぶ
その声が好きだ

愛してるよ

好き

僕の肌を撫でる
少し冷たい指先が
好きだ

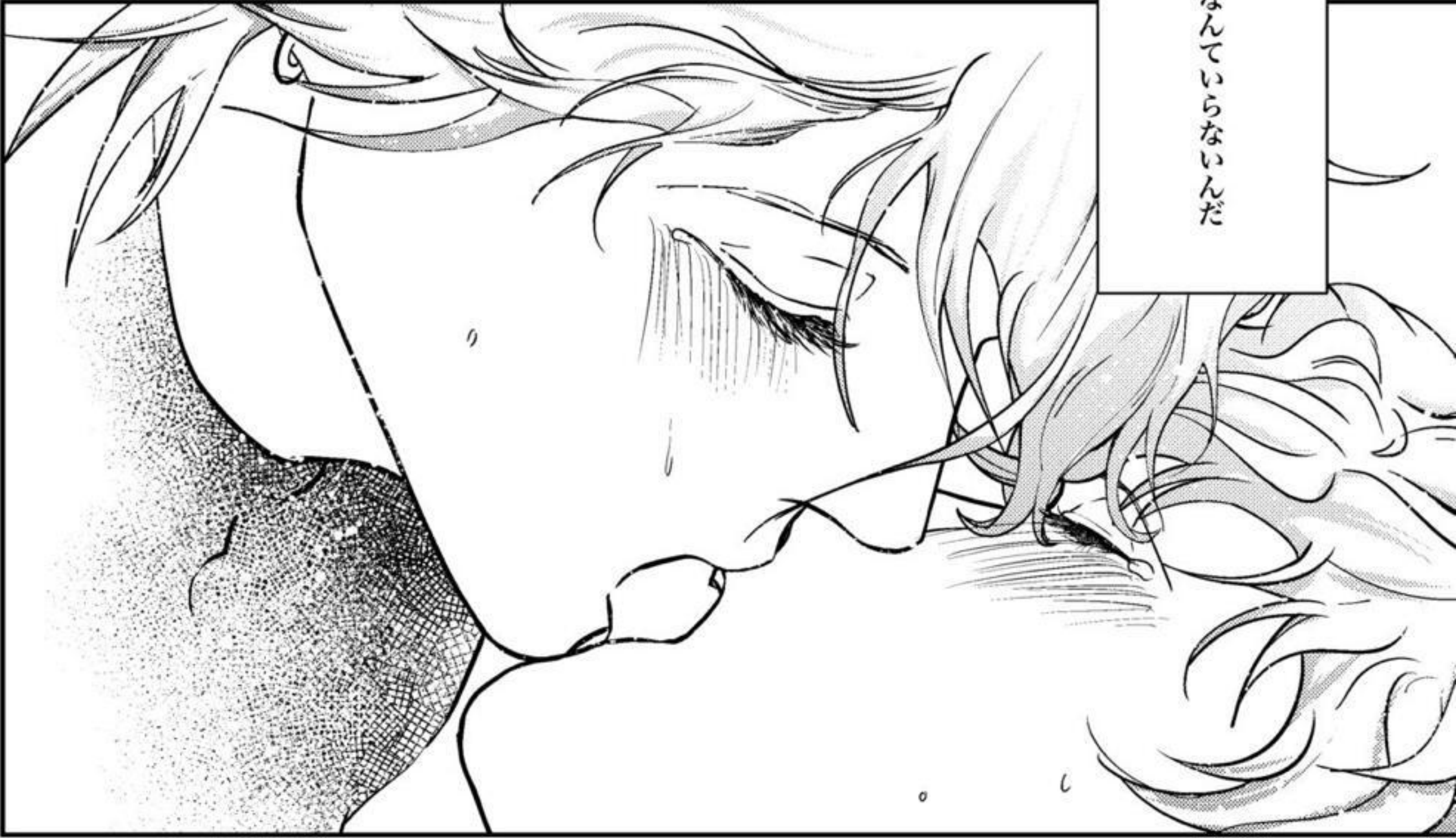
だいすき

兄さん

兄さん

兄さん





羽根なんていらなんだ

僕らは、僕らの足で

歩いていけるのだから